



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

地域資源を活用したマーケティング支援・  
地域人財のマーケティング教育支援

佐藤 義典 ( さとう よしのり )

ストラテジー&タクティクス株式会社 代表取締役社長  
中小企業診断士・MBA

### ○ 登録者情報

所在地

東京都千代田区

## 略歴

- 資格など: 早稲田大学政治経済学部卒業、米国ペンシルベニア大ウォートン校経営学修士(MBA、経営戦略・マーケティング専攻)、経済産業省認定中小企業診断士を保持しています
- 略歴: 通信会社にて営業・マーケティングを経験後、MBAを取得。外資系食品会社にてブランド責任者としてブランドのマーケティング戦略などを統括、外資系マーケティングエージェンシーにて営業チームのヘッド・コンサルティングチームのヘッドを歴任しました
- 2006年～ コンサルティング会社 ストラテジー&タクティクス株式会社を設立、代表取締役社長に就任。経営戦略・マーケティング戦略を中心としたコンサルティング業務を行っています
- グロービスマネジメントスクールの講師を2006年から務め、マーケティングを教えています

## 著書・論文等

- 『お客様には「うれしさ」を売りなさい』青春出版社(2018年刊)
- 『白いネコは何をくれた』フォレスト出版(2008年刊 アマゾン総合1位獲得)
- 『ドリルを売るには穴を売れ』青春出版社(2007年刊 9万部超のマーケティングのベストセラー、多くの企業などで教科書として採用)
- 『経営戦略立案シナリオ』かんき出版(2007年刊 アマゾン「オールタイムベスト ビジネス書100」の経営・ビジネス読み物分野で選出)
- 『実戦マーケティング戦略』日本能率協会マネジメントセンター(2005年刊 アマゾン「オールタイムベスト ビジネス書100」のマーケティング・セールス分野10冊中、唯一の日本人著者として選出、現在も増刷を重ねています)など、十数冊のマーケティング・経営戦略関連書籍の執筆実績があり、累計数十万部の売上となっています。

## ○ 地域資源を活用したマーケティング支援・地域人財のマーケティング教育支援

### 取組の内容

- 2012～2016年 中小企業基盤整備機構四国本部・四国サイコーダイガク 地域ブランディングなどについての講義・ワークショップ
- 2014～2018年 ふくい産業支援センター 地域中小企業者のマーケティング支援
- 2015～2020年 富山県新世紀産業機構 地域中小企業者のマーケティング支援
- 2017～2021年 あいち産業振興支援機構 後継経営者育成支援
- 2018～2020年 熊本県人吉・球磨地域 地域振興への助言・支援
- 2018年 中小企業庁 ビジログ(中小企業向けの経営知識支援プロジェクト)にて『お客様をファンにさせる「情報活用術」』についての監修・集合研修実施
- 2018～2022年 中小企業大学校にて営業計画・販路計画を中心とした営業教育研修実施
- 2020年～2021年 国土交通省国土政策局地方振興課半島振興室 地域資源を活かしたマーケティングについての考え方・事例について講演、ガイドライン作成のアドバイザー業務受託

戦略作成→ロゴやHPへの落とし込み支援(↓HPの画像です)



飲食店のメニューなど、戦略→落とし込み支援(↓抹茶ティラミスです)



## 実績

### ●上記のプロジェクトに参加した地域協議会トップの方のコメント

「以前は官民ともに頑張っていたものの、戦略に統一感がなかった。佐藤先生のプロジェクトを通じて、地域初とも言える広域観光戦略が策定でき観光のプロからもお褒めの言葉をいただいた。地域づくりは人材づくり。地域マーケターが成長し、地域の間が地域の誇り、独自性を明確に語れるようになった。また、官民で、マーケティング視点での議論ができるようになった」というコメントをいただいています。

### ●実績の一例: 同プロジェクトに参加したカフェの売上向上実績

2019年度(コロナ前)は、2018年比34%売上アップ、2020年度はコロナ下で苦戦するも客単価は2019年比21%上昇、2018年度以上の売上を確保(上記抹茶ティラミスのカフェです)しているとのこと。カフェの社長の方がおっしゃるには、「抹茶ティラミスはマーケティング戦略に基づき、地元生産者と今まで存在していなかった抹茶を一から開発。佐藤先生の指導の成果の1つです」とのことです。

## 工夫した点や苦労した点

「経営戦略」や「マーケティング」というと、地域の中小企業には「難しそう」「自分と関係ない」とわれてしまいがちです。実際には真逆で、中小企業こそ戦略・マーケティングが力を発揮します。アイスクリームなどの身近な事例を使って説明し、同時に上記のカフェのように実践しやすく、具体的な打ち手に落ちていくようなアドバイスを心がけています。

## ひとことPR

各地域には、歴史・文化などの「独自の資源」が必ずあります。しかし、それをうまく活用しきれていない地域が多くあります。(地域資源×産品・観光・移住)で必要なのはその地域の強みを活かした独自性です。差別化とは、笑われるようなことをすることです。それが成功すると、いつか当たり前のことになっていきます。強みの発掘と、その産品開発・観光などへの落とし込みを一緒にやってみませんか？

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○ 経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	○ その他 商店街のマーケティング支援
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	○ その他 観光戦略・戦術の策定支援
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
○ その他 自治体職員のマーケティング意識醸成	

### 関連ホームページ

ストラテジー & タクティクス株式会社	<a href="http://www.sandt.co.jp">http://www.sandt.co.jp</a>
売れたま！データベース	<a href="https://uretama.com/">https://uretama.com/</a>

### 連絡先

メールアドレス	info〔アットマーク〕sandt.co.jp		
---------	-------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。